

広報

11

2005/November
No.8

木々燃える

紅葉の吾妻山

しおばら

Shobara
SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

今月の主な内容

- ごみの分別にご協力を…………… 2
- 一人ひとりの人権が大切にされるまちに…… 4
- 農業収支計算相談会を開催…………… 5
- 国民年金…………… 6
- ふるさとの秋を満喫 さとやま夢まつり…… 7
- 応援します！あなたの子育て…………… 8
- 広島県大型観光キャンペーン実施中…………… 9
- 平成17年度上半期予算の執行状況…………… 10
- 安心・安全な毎日のために…………… 12
- ぐるり庄原カメラレポート…………… 13
- お知らせ…………… 16
- まるごと「しょうばら」見る・食べる・遊ぶ…… 22



混ぜればごみ 分ければ資源

ごみの分別にご協力を

環境衛生課環境衛生係 ☎0824-72-1398

ごみの減量とリサイクルに向けて、新たな分別区分による収集を始めてから半年あまりが経過しましたが、ごみステーションには未だに、適切に分別されていないごみ袋が出されていることがあります。出された資源物をリサイクルするためには、しっかりと分別が必要です。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

紙類の無料収集を試験的に実施

新聞・ダンボール・その他紙類(※)は、現在リサイクルプラザへ持ち込んでいただいています。平成18年4月から、紙類のリサイクルをさらに推進するため、ごみステーションでの無料収集を実施することとしています。

4月からの本格実施に先立ち、各地域の排出量や排出頻度などを検討するため、12月から試験的に紙類を収集します。排出日については、各戸配布する紙類収集カレンダーをご覧ください。

なお、排出される際は指定袋に入れずに、白い紙ひもで十文字に縛って出してください。また、雨などで濡れる恐れがある場合は、できるだけ排出を控えていただくようご協力をお願いします。

※その他紙類：雑誌、文庫、まんが、絵本、辞書、辞典、チラシ、カタログ、パンフレット、冊子などのこと。



分別して 紙もまっぴる



きれいに分けて 資源に

家庭から出された容器包装プラスチック類は、資源として回収しています。しかし、洗っていないものや汚れが付着しているものは、資源として回収できません。きれいに洗って出してください。洗っても汚れの取れない物などは、燃えるごみとして出してください。

また、収集の際に中身が確認できないと収集されない場合がありますので、レジ袋などへ物を入れないでください。

●**チェックポイント**
ストロー、スプーン、クリーニングの袋は「プラスチック類」の紫色の袋へ入れてください。



残飯が付いた容器がそのまま袋に…。きちんと洗って入れましょう。

また、ペットボトルは、容器包装プラスチック類と同じ黄色い袋ですが、ペットボトルだけを入れて出してください。

リサイクルの流れを見てみよう

回収された資源物は、どのように処理・リサイクルされていくのでしょうか。



1 収集された容器包装プラスチック類とペットボトルは、別々の貯留ヤードにストックされます。その後、受入ホッパに投入され、ベルトコンベアで運ばれます。



2 袋から出された資源物は、手選別コンベアへ。ここでは、きちんと分別できていないものを作業員が手作業で取り除いていきます。汚れが付着したものや、区別が全く異なるごみが入っていることも…。



3 分別された資源物は、それぞれ圧縮・梱包され、リサイクル業者へと出荷されます。



4 これらの資源物は、作業服、ボールペンやごみ箱などに形を変え、再利用されていきます。皆さんも、身近にあるリサイクル製品を探してみてください。



毛布



ボールペン



作業服

リサイクルフェスタを開催

リサイクル体験コーナーやリサイクル品の展示即売会、フリーマーケットやペットボトルリサイクル大会など、楽しさあふれるイベント満載です。ぜひお越しください。

- とき 11月20日(日) 10時～14時
- ところ 庄原市リサイクルプラザ(是松町)
- 問い合わせ 環境衛生課環境衛生係 ☎0824-72-1398

一人ひとりの人権が大切にされるまちに

人権推進課人権推進係 ☎0824-7510301

多

くの尊い生命を奪い、悲劇と破壊をもたらした第二次世界大戦。この反省に立ち、1948年の国際連合の総会で、「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である」ことを表明した『世界人権宣言』が採択されました。

この『世界人権宣言』が採択された12月10日を『世界人権デー』とし、12月4日から10日までの一週間を『人権週間』としています。

市では、皆さんにこの人権デー、人権週間を知ってもらい、人権意識を高めていただけるよう、人権リボンの着用や人権フェスタ(主催:しょうばら人権フェスタ実行委員会)、人権講演会などを開催します。



2005 しょうばら人権フェスタ

11月27日は イベント盛りだくさん

21世紀のキーワードは、「人権・平和・環境」であるといわれていますが、世界各地では多くの人が戦争などで傷つき、日本でも、基本的な人権が憲法で保障されているにもかかわらず、現実には同和問題をはじめ、障害者、女性、子ども、高齢者、外国人など、さまざまな人権問題が依然として存在しています。

このような中、旧庄原市では、行政と市民・民間の各種団体などの参画・協力のもと「しょうばら人権フェスタ実行委員会」を立ち上げ、あらゆる差別と人権侵害を許さず、一人ひとりの人権が大切にされるまちを実現していくため、これまで6回の人権フェスタを開催してきました。

戦後・被爆60周年、また新庄原市誕生を迎えた今年、実行委員会では、これまでの理念のもと、新市全域から多くの人にご参加いただき、人権に関するさまざまな課題をともに考えていこうと、新市において7回目のフェスタを開催することとしました。各種のイベントをたくさん用意していますので、ぜひご来場ください。

内容

■とき

11月27日(日)
9時30分

■ところ

庄原市ふれあいセンター
庄原市隣保館

●人権作品の表彰

●バザー・フリーマーケット

●ビンゴゲーム

●ふれあい館

●人権作品優秀作品、人権啓発パネルの展示

●映画『パッチギ』の上映など



大にぎわいのバザー・フリーマーケット



ゲームやステージ発表で盛り上がる会場

2005年度 人権講演会

今年、広島平和コンサート(1986~95年)をプロデュースされ、現在はフォークシンガー、白鷗大学教授の山本コウタローさんを講師に招き、「平和がいいに決まっている」コウタローが奏でるピース・イン・ハーモニーと題して講演会を開催します。

■とき

12月7日(水)

開場 18時

開演 18時30分

■ところ

市民会館



山本コウタローさん

平成17年分から
消費税の申告と納税が変わります
新たに課税事業者となった個人事業者の皆さんへ

個人事業者のうち、平成15年分の課税売上高が1,000万円を超えた方は、平成17年1月1日から新たに課税事業者となり、消費税の申告と納税が必要です。

また、売上高が5,000万円以下の課税事業者の方は、簡易課税制度が選択できます。選択する場合は、「消費税簡易課税制度選択届出書」の提出が必要です。平成17年分で新たに課税事業者となった方は、平成17年12月31日が提出期限です。

なお、平成17年分の消費税・地方消費税の申告と納税期限は、平成18年3月31日です。

振替納税制度を
ご利用ください

消費税・地方消費税(個人事業者)の納税には、便利な振替納税をご利用ください。新たに振替納税を希望される場合は、申告期限までに預貯金先の金融機関または所轄の税務署に、「預貯金口座

振替依頼書」を提出してください。

年末調整
説明会を開催

今年も、表の日程で年末調整説明会を開催します。昨年と同様、年末調整関係書類を徴収義務者(会社など)へ事前に送付しますので、持参(同封されている案内状を含む)の上、ご出席ください。

とき	ところ
11月15日(火)	比和文化会館
16日(水)	庄原市民会館
17日(木)	西城公民館
18日(金)	東城町老人福祉センター

※時間はいずれも10時から12時まで

問い合わせ
庄原税務署

☎0824-72-1001

税務課市民税係

☎0824-73-1146

農業
農業収支計算
相談会を開催

業所得の申告は、前回から農業所得標準がなくなり、すべての農家の方が、収入から経費を差し引いて計算する「収支計算」になっています。

申告の際には、ご自分で収入・経費に関する書類を保存し、申告の前までに収入のまとめと、経費の振分けをしていただく必要があります。このため、農業所得の申告者を対象に次の内容で相談会を開催します。申告がスムーズに受けられるよう、農家の方の積極的な参加をお願いします。

なお、庄原地区および東城地区以外については、各支所で随時相談に応じます。

内容

◎月別集計表の作成(2時間)
→自分で保存されている収入と経費に関する書類(貯金通帳・請求書・領収書・シート等)を必ずご持参ください。それを基に各自で月別集計表に書き出してください。

また、説明会資料「収支計算の手引き」をお持ちの方は、併せてご持参ください。

開催日程

庄原地域

とき	地区	時間	会場
11月29日(火)	高本村	10時～ 14時～	総合体育館
	峰田敷信	10時～ 14時～	
12月1日(木)	東西	10時～ 14時～	
	北庄原	10時～ 14時～	

※ご都合の悪い場合は、割当て地区以外の日に来ていただいてもかまいません。

東城地域

とき	時間	会場
11月22日(火)	13時～ 19時30分～	東城支所
25日(金)	19時30分～	小奴可研修センター

- 問い合わせ
庄原税務署
☎0824-72-0464
税務課市民税係
☎0824-73-1146
西城支所市民課
☎0824-82-2124
東城支所市民課
☎08477-2-5121
口和支所市民課
☎0824-87-2112
高野支所市民課
☎0824-86-2115
比和支所市民課
☎0824-85-3001
総領支所市民課
☎0824-88-3063

【国民年金の保険料】

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158
三次社会保険事務所 ☎0824-62-3107



年末調整・確定申告には 社会保険料控除証明書を

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となります。

所得税法等の一部が改正され、平成17年分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、1年間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付が義務づけられました。この証明書は、11月上旬に社会保険庁から送付されます。年の途中から国民年金に加入した場合は、翌年2月上旬に送付されますので、年末調整または、確定申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収証書を添付してください。



ご家族分の証明書も お忘れなく

国民年金保険料は、被保険者本人だけでなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納付していただくこととなります。

世帯主または配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が、納付した方の所得税等の控除対象となります。このような場合は、年末調整などの手続きの際に、ご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。またその際、ご家族分の証明書も申告する方の申告書に添付する必要があります。

お気軽に年金相談を

11月は、「国民年金制度推進月間」です。この期間にあわせ、年金についての疑問や不安を少しでも解消してもらうため「一日年金相談所」を開設します。

★年金の相談は「ねんきんダイヤル」へ

10月31日から、年金に関する相談を受ける「ねんきんダイヤル」を開設しています。お気軽にご利用ください。

●年金請求などの年金相談

☎0570-05-1165

●年金を受けている方の年金相談

☎0570-07-1165

受付時間は8時30分～17時(土・日・祝日を除く)

●本人確認のため、年金手帳をお手元にご用意してください。

●このダイヤルは、全国の年金電話相談センター等のうち空いた回線につながりますが、一般の固定電話の場合、電話料金は接続先にかかわらず市内通話料金でご利用いただけます。

●PHSなど電話機によっては、ご利用になれません。



相談日程

12月6日(火) 比和支所
12月7日(水) 口和支所
12月9日(金) 西城公民館

当日は、三次社会保険事務所の担当者が、国民年金や厚生年金について相談に応じます。また、その場で保険料の納付もできますのでぜひご利用ください。

※受付時間は10時～15時
※年金手帳または年金証書を必ずご持参ください。



ふるさとを満喫 さとやま夢まつり



高野大根など、地域の特産品がズラリ

新たなシンボルとして新市をPRしようと、10月16日（日）、備北丘陵公園で「さとやま夢まつり」が開催され、秋晴れのもと多くの人でにぎわいました。



見事な手さばきでワシを解体

多喜雄さんの歌に合わせ、庄原中学校の生徒が舞いを披露。特産品のテントでは、ワシの解体や牛の丸焼きのほか、野菜や加工品が並び、長蛇の列もできていました。

庄原青年会議所と備北丘陵公園、市など各種団体が連携して開催されたこの祭りでは、新市の自然や文化、特産品などの資源をPRするイベントや特産品を味わうコーナーなどが用意され、秋まつりの最終日でもあった当日は、会場である備北丘陵公園の芝生広場には多くの人が集まりました。

【ふるさとPR】



大勢の人でにぎわったステージ



シルバー人材センター ボランティア活動で市内を清掃

シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じ、健康保持と生きがいの充実、社会参加の実現を推進しています。

全国のシルバー組織では、毎年10月の第3土曜日を「シルバーの日」とし、清掃活動などの各種取り組みを実施しています。

合併により新たにスタートした庄原市シルバー人材センターでは、10月15日を中心に市内の6地域で清掃活動を実施。会員の皆さんは、上野総合公園や比和総合運動公園、西城町民グラウンドをはじめ、各地域の公共施設や保健福祉施設周辺の除草、街路樹の剪定、ごみの撤去などに汗を流されました。



あいにくの雨の中、精力的に作業されました



問い合わせ
(社)庄原市シルバー人材センター

☎0824-72-1135

西城支所

☎0824-82-3005

東城支所

☎08477-2-4948

口和支所

☎0824-89-2344

高野支所

☎0824-86-3044

比和支所

☎0824-85-2359

応援します！ あなたの子育て

Vol.3

子育て支援センターを紹介します

【東城子育て支援センター】「ここ」広場

小奴可保育所で実施している「ここ」広場は、あなたの子育てをサポートします。楽しい企画がいっぱい。誰でも気軽に参加。みんなで力を合わせて、「楽しいここ」広場にしていきませんか。

でもご利用ください。保育所の子どもたちと一緒に遊びましょう。

● コーヒーサロン

お茶を飲んでお話ししましょう。いつでも、誰でもどうぞ。

今後の行事

● 11月17日(木)

人形劇を鑑賞しよう(劇団「入道雲」)

● 12月19日(月)

クリスマススクッキング

問い合わせ

東城子育て支援センター「ここ」広場(小奴可保育所内)
☎08477-510031

開設時間

月～金曜日

7時30分～18時

土曜日

7時30分～17時

(日・祝日は休み)

主な活動内容

● 子育て相談

● 一時保育

● 園庭利用

保護者の方と一緒にいつ

スタッフから一言



集まったみんなで備北丘陵公園へ出かけました

できるだけ個別のニーズにお応えするよう努力しています。今回ご紹介した以外にもいろいろなメニューがありますので、地域を問わず多くの皆さんのお越しを、笑顔でお待ちしています。

吉川 由基子さん

【たかの子育て支援センター】「こどもの杜」

「子どもの笑顔やチャレンジする顔に会いたい」、「子育ての楽しみ・喜びに出会いたい」、「子育ての輪を実感したい」。たかの子育て支援センターは、親子や地域のそんな思いが集う杜(もり)です。

「子どもの笑顔やチャレンジする顔に会いたい」、「子育ての楽しみ・喜びに出会いたい」、「子育ての輪を実感したい」。たかの子育て支援センターは、親子や地域のそんな思いが集う杜(もり)です。

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

「こどもの杜」(新市保育所内)

スタッフから一言

子育て家庭や地域の皆さんが気軽に集い、憩い、楽しみ、学び、元気が出る場所にしていきたいと思っています。毎月の行事やその内容については、月初めにお問い合わせください。市内各地域からのお越しをお待ちしています。

小川 益丸さん



山の遊び場で元気に遊ぶ子どもたち

開設時間

月～金曜日

7時25分～18時45分

土曜日

7時25分～12時30分

(日・祝日は休み)

主な活動内容

● 子育て相談

● こどもの杜

● 園庭と山の遊び場を開放

問い合わせ

「こどもの杜」(新市保育所内)
☎0824-86-2256

観光で地域を活性化

広島県大型観光 キャンペーン実施中

商工観光課観光交流係 ☎0824-73-1178



観光地の魅力づくり
「おもてなし講演会」を開催しました

気配りで「訪れてみたい」まちづくりを

福島 規子さん

思いがけず気配りを受けたとき、驚いたり感動しますが、これがリピーター(何度も来てくださるお客)を増やすコツといえるでしょう。例えば、食事サービスでお水をお持ちする際に、薬を飲もうとしているお客様へ水と一緒に白湯もさりげなくお出しすると、サービス以上の気配りに感動されます。

支払った金額に対するサービスはもちろん、さらにプラスして「気配り」があると、お客様は満足してリピーターになる傾向があります。「その人がいるから来たくなるおもてなし」を各スポットで実践すれば、「また訪れたいまち」として感じていただけたらと思います。そのためには、「いらっしゃいませ(何かご用はありますか?)」という受身の姿勢から、「あなたの喜びが私の喜びです」という姿勢に変えることがポイントといえます。



笑顔で話された福島さん

また訪れたいくなるまちを目指すため、9月29日(木)、サービスコンサルタントの福島規子さんを講師に招き、「おもてなし講演会」を開催しました。
当日は、会場となった「かんぼの郷しょうばら」に宿泊業や飲食店、観光業関係者、サービス業の方など約120人が集まり、サービスと気配り、リピーターを増やすコツなどを熱心に受講されました。

野地
高地

神之瀬峡の魅力を案内

高野町から三次市君田町にまたがる一帯の神之瀬峡県立自然公園は、神之瀬川の侵食作用による見事なV字谷が見られる江の川水系で最も美しい渓谷です。

希少な動植物が数多く
自生・生息し、訪れる人を
引きつける特別な空間を
創り出しています。

この場所を案内されて
いるのは、神之瀬峡森林環
境インストラクター協会
の皆さん。この協会は、平
成15年12月に設立され、神
之瀬峡の自然・歴史・文化な
どの豊かさと環境保護の
大切さを伝えるようと活
動されています。

インストラクターの草
谷末広さんは、「神之瀬峡
の魅力は一言では言い表
せません。紅葉に彩られた
神之瀬峡にぜひ訪れてほ
しい」とのこと。

公園内にはダム・遺跡・
滝など見所がたくさんあ
りますので、インストラク



神之瀬峡の草木について研修するインストラクターの皆さん

ターと一緒に散策してみ
てはいかがでしょうか。
■問い合わせ
神之瀬峡森林環境インス
トラクター協会(君田町観
光協会内)
☎0824-53-2039
高野町観光協会
☎0824-86-2011
※案内にはガイド料が必要
です。

会計別収支の状況

区分	当初予算現額	補正予算額	予算現額	収入済額	執行済額
一般会計	331億4,086万円	5億1,309万円	336億5,395万円	138億1,884万円(41.1%)	107億7,698万円(32.0%)
特別会計	200億8,496万円	▲1億7,221万円	199億1,275万円	68億9,579万円(34.6%)	80億4,413万円(40.4%)
国民健康保険	39億168万円	3,391万円	39億3,559万円	15億5,600万円(39.5%)	17億8,963万円(45.5%)
国保(直診勘定)	9,588万円	53万円	9,641万円	3,405万円(35.3%)	3,476万円(36.1%)
住宅資金	3,211万円	0	3,211万円	1,182万円(36.8%)	1,618万円(50.4%)
診療所	9,172万円	115万円	9,287万円	4,687万円(50.5%)	4,470万円(48.1%)
歯科診療所	2,522万円	0	2,522万円	861万円(34.1%)	971万円(38.5%)
ダム対策	1億4,141万円	772万円	1億4,914万円	1億3,595万円(91.2%)	1億3,541万円(90.8%)
公共下水道事業	16億9,769万円	▲1,266万円	16億8,503万円	1億8,179万円(10.8%)	4億9,618万円(29.4%)
農業集落排水事業	18億8,801万円	▲2億2,041万円	16億6,761万円	1,624万円(1.0%)	4億4,892万円(26.9%)
浄化槽	7,093万円	0	7,093万円	411万円(5.8%)	237万円(3.3%)
簡易水道	3億4,268万円	750万円	3億5,018万円	6,526万円(18.6%)	1億4,212万円(40.6%)
宅地造成	1,485万円	0	1,485万円	4万円(0.3%)	5万円(0.3%)
老人保健	73億7,192万円	0	73億7,192万円	30億2,925万円(41.1%)	31億5,188万円(42.8%)
工業団地造成事業	5,939万円	0	5,939万円	1万円(0.0%)	356万円(6.0%)
介護保険	43億5,147万円	1,005万円	43億6,152万円	18億579万円(41.4%)	17億6,866万円(40.6%)

※()内の数字は、「予算現額」に対する「収入済額」、「執行済額」のそれぞれの割合です。

市

では、市民の皆さんに予算がどのように運営されているのかを知っていただくために、財政状況を公表しています。今回は、平成17年度上半期(平成17年4月1日から9月30日まで)の予算の執行状況をお知らせします。

市の財政は、市民の皆さんに納めていただく税金や、国・県からの補助金、市債(市の借金)などを財源に運営しています。

17年度の一般会計予算は、前年度からの繰越事業費5億1、

平成17年度上半期

予算の執行状況

財政課財政係 ☎0824-73-1129

一般会計予算の執行状況

歳入	予算額	336億5,395万円
	収入済額	138億1,884万円(41.1%)
歳出	予算額	336億5,395万円
	執行済額	107億7,698万円(32.0%)

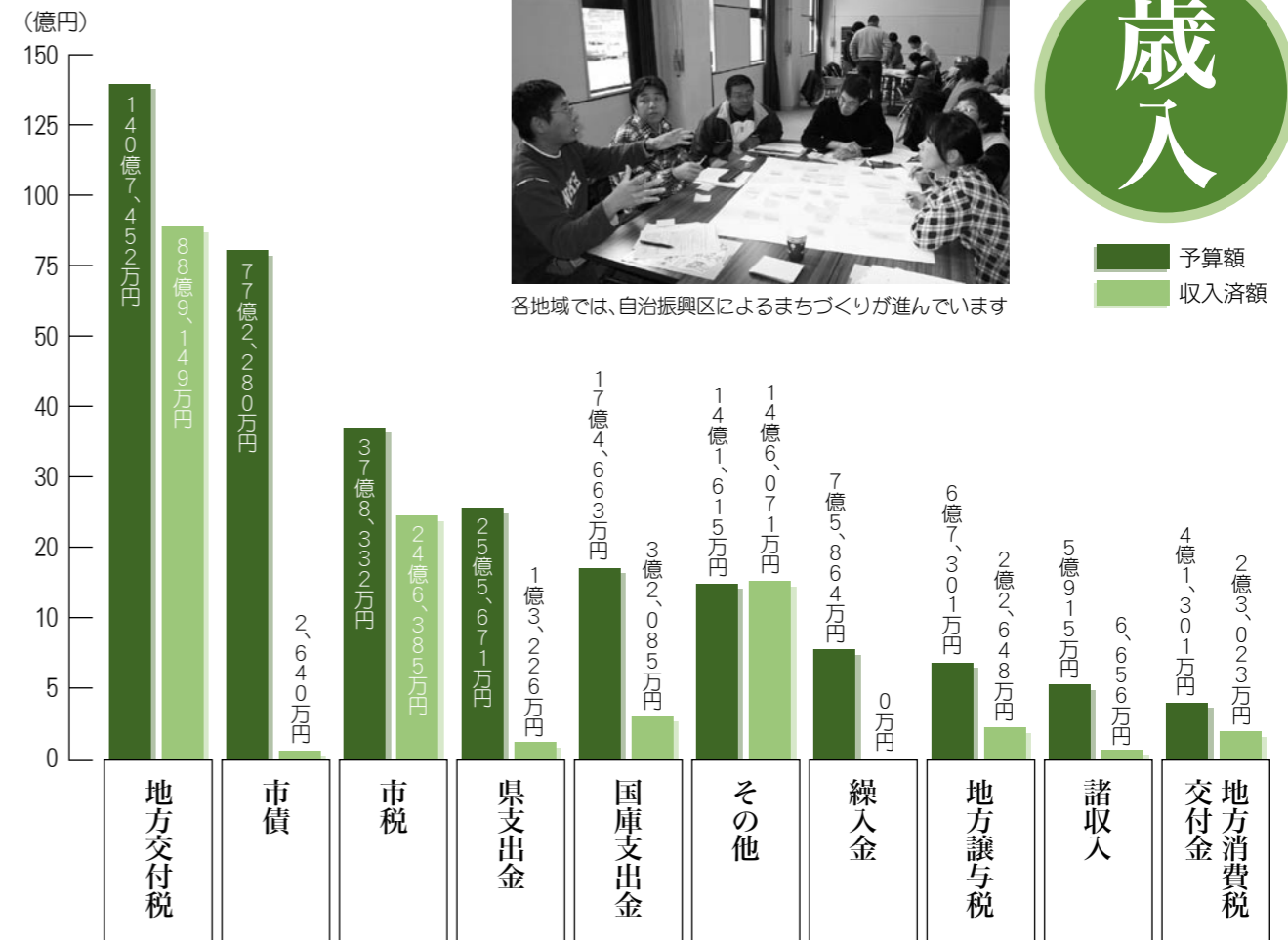
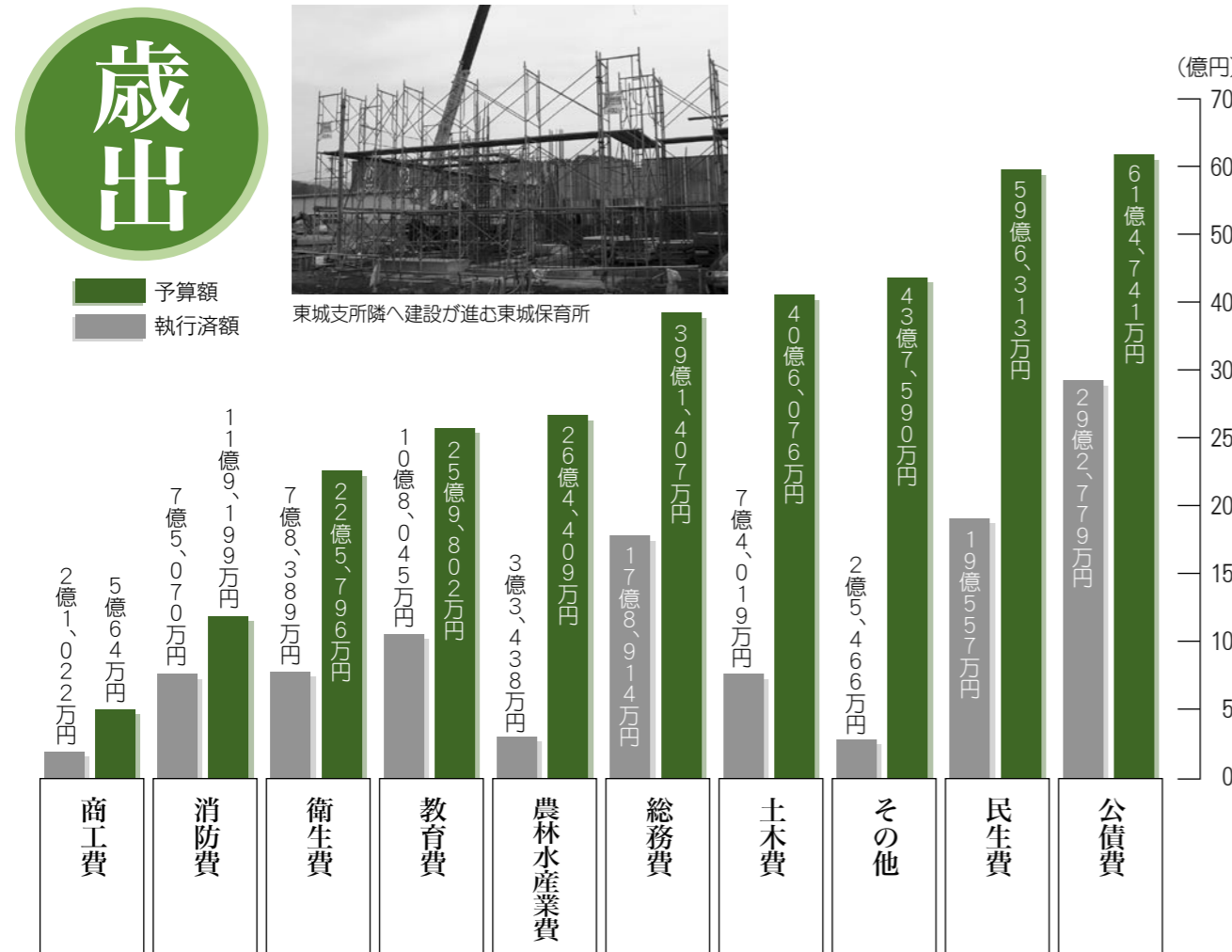
403万円を含め、331億4、086万円です。スタートし、その後6回の補正により、9月30日現在で336億5、395万円の予算額となっています。

また、14の特別会計では、合計199億1、275万円の予算額となっています。

各会計予算の執行状況は別表のとおりです。なお、水道事業会計、病院事業会計については、12月号でお伝えする予定です。

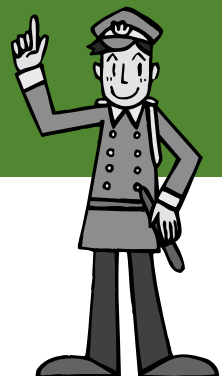
一般会計事項別収支の状況

【注意】 各項目ごとの四捨五入の関係上、必ずしも合計と一致しません。



各地域では、自治振興区によるまちづくりが進んでいます

安心 & 安全な 毎日のために



庄原警察署
☎0824
72-0110

増加する少年非行

県内の非行少年は、平成10年をピークに6年連続で減少していますが、その中で小・中学生の占める割合が次第に増加しており、非行の低年齢化と凶悪犯罪の発生が特徴となっています。

一方、庄原警察署管内の9月末現在の非行少年補導数は、対前年比で18人増の28人(14歳以上の犯罪少年19人、14歳未満の触法少年9人)と、県内全体が減少傾向にあるにも関わらず著しく増加しています。また、低年齢化が進む県内と異なり、18歳以上の少年(10人)が中心という状況もあります。

家庭や地域で 子どもを守る

犯罪少年や触法少年に至らない不良行為少年の補導数は10人ですが、その中の多数を、深夜徘徊、喫煙、飲酒などが占めています。特に深夜徘徊では、グループでたむろしているケースが目立ち、中には午前3時や4時などに補導されるケースもありました。

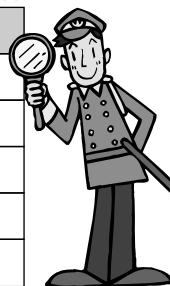
「ルール違反や小さな犯罪をしない・させない・放っておかない」という考えのもと、未成年の飲酒や喫煙は犯罪であるなど、善いこと、悪いことをしっかりと家庭などで教えましょう。

さらには、地域で子どもを見守るといふ観点から、子どもへの声かけなどの取り組みを進めるなど、子どもたちを守っていきましょ。

★身近な犯罪の発生状況(各年9月末現在)

単位:件

犯罪類型	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
侵入窃盗	49	29	51	48
非侵入窃盗	155	156	100	58
乗物盗	28	39	18	22
その他	61	60	63	52
合計	293	284	232	180



2005 国勢調査



ご協力ありがとうございました

10月1日を基準日として、全国一斉に実施された国勢調査。皆さんには、調査票の記入や回収に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

皆さんにご記入いただいた調査票は、現在、厳重な管理のもとで集計作業を進めており、年内には、日本の総人口などが速報結果として

明らかになります。

速報結果については、発表され次第、広報紙でお伝えします。今後も、大切な統計データが順次、統計局のホームページなどで公表されますのでどうぞご覧ください。

●総務省ホームページ
<http://www.stat.go.jp/>

■問い合わせ

情報推進課広報統計係
☎0824-173-11159

★結果については、これからのまちづくりを進めていく上で重要なデータとなります。ありがとうございました。



Report
camera



ぐるり庄原 カメラ レポート



自慢の歌声を披露

合併記念でBSカラオケ塾

新市の合併記念事業として、10月16日(日)、NHKの番組「BSカラオケ塾」の公開録画が市民会館で行われ、県内外からおよそ900人が集まりました。

この番組は、ゲスト歌手の歌を一般の応募者が指導を受けながら歌うもので、当日はゲストに氷川きよしさん、渡辺真知子さんが登場。生徒役の募集には50人近い応募がありましたが、オーディションで4人が選ばれました。4人は、プロからの直接指導でみるみる上達し、ステージで熱唱を披露していました。また撮影終了後には、氷川さんと渡辺さんがそれぞれ歌を披露され、会場からは拍手と声援が送られていました。



プロの指導で上達していく参加者に、会場からは大きな拍手がおくられていました



手に汗にぎる熱戦

第9回しょうばら桜花杯空手道大会



鋭い上段蹴り

10月2日(日)、総合体育館で、第9回しょうばら桜花杯空手道大会が開催されました。

この大会は、市と庄原市空手道連盟、総合体育館が実行委員会を結成し取り組んでいる大会で、平成8年に庄原市が会場となった国体の空手道大会の成功を記念し開催されているものです。

当日は、修練を重ねた14団体・総勢約300人の選手が一堂に会し、組み手の部、形の部でそれぞれ熱戦を展開。総合の部では、地元の庄原空手道スポーツ少年団がみごと準優勝に輝かれました。おめでとうございます。



息の合った形の演技



仕事を通して生き方を学ぶ

高野中学生徒が職場体験学習



指示を聞いて商品を陳列する生徒

職場体験を通してこれからの自分の生き方を考えようと、高野中学校2年生20人が10月6日(木)・7日(金)の両日、高野町の10事業所で職場体験をしました。

庄原消防署高野出張所を訪れた生徒は、消火活動や人命救助の訓練を体験し、消防業務の厳しさに驚いていました。また、スーパーでレジ打ちを体験した高橋君は「お客さんに大きな声で挨拶をするのが意外と大変」と接客の難しさを感じていました。2日間生徒を指導した築木さんは、「仕事の厳しさ、お客さんに喜んでもらえる楽しさを感じてほしい。将来一緒に働けるようになれば」と生徒の成長を願っていました。(文章は、高野支所で広報業務を体験した2年生の新林政治さんによるものです)



広報取材を体験した新林政治さん(写真右)



イベントと食を満喫

第13回やまびこ祭・第5回みのりの祭典'21

10月9日(日)、庄原市の合併記念イベントとして「第13回比和やまびこ祭」と「第5回みのりの祭典'21」が、比和総合運動公園で同時開催され、晴天の中、約5,000人ももの来場者がありました。



県の無形民俗文化財に指定されている供養田植

祭りでは、地元の比和中学校生徒による「比和牛供養田植」や、市内外からの出演者のステージ発表が来場者を沸かせ、チーム対抗で行われた「そば食い競争」では、そば打ち同好会の皆さんが当日に打った比和産のそばを、参加者があつという間に食べ尽くすシーンに会場は盛り上がりました。また出展コーナーでは、恒例となった広島牛の丸焼きや、庄原市各地域の特産品が所狭しと並び、多くの人でにぎわう一日となりました。



そばの早食いに挑戦!



長年の活動に総務大臣表彰

行政相談委員の田邊剛さん



「お気軽にご相談を」と田邊さん

総領町在住で、現在、行政相談委員として活動されている田邊剛さんが、このたび総務大臣表彰を受けられました。

田邊さんは、平成元年に行政相談委員に委嘱されてから現在までの16年間、行政に関する住民からの相談に応じ、住民と行政とを結ぶ掛け橋として活躍してこられ、その業績が評価されての受章となりました。

相談は、毎月1回、総領健康福祉センターで定期的に行われるほか、随時電話などでも受け付けています。



生き生きと自分らしさを表現

造形教育研究大会

10月21日(金)、西城保育所、西城小・中学校を会場に、第44回広島県造形教育研究大会が開催されました。当日は、公開授業と分科会、さらには研究発表と記念講演が行われ、県内の各学校や教育機関などから多くの教職員や教育関係者が参加。会場では、子どもたちの創意工夫によって作られた作品が展示され、また公開授業では、実際にのこぎりやドリル、カッターなどを使って作品を完成させるなど、子どもたちの生き生きとした取り組みが紹介されました。

造形教育では、創る喜びを体験し、互いの表現を認め合いながら人間関係を形成するなど、重要な役割を持っています。豊かな人間性と確かな学力を身につけるための基本となる、自己表現、自己創造力、そして、主体的な意欲の形成を目標とし、保育所、小・中・高校が連携をして積極的に取り組みを進めています。



生き生きと創作に取り組む児童



多くの人が集い、ふれあう2日間

ふれあい東城まつり



ソーラン節の舞いでステージを盛り上げる

10月22日(土)・23日(日)の2日間、東城小学校グラウンドをメイン会場として、第23回ふれあい東城まつりが開催されました。

1日目は、東城保育所園児と東城女性組織連絡協議会による開会セレモニーの後、広島県警音楽隊による演奏・ソーラン・マリンバ演奏が、夜の部では、町内の音楽・芸能活動の発表会「ふれあいの夕べ」が行われました。

また2日目は、歌謡ステージやバンドライブ、ちびっこすもう大会などがあり、大人から子どもまで多くの人を楽しめるイベント盛りだくさんの祭りに、2日間で約3,400人が訪れました。



東城保育所の園児が竹太鼓演奏



笑って泣いて元気にくらそう

わいわいフェスタを開催



元気いっぱい子ども神楽

第6回口和健康福祉祭(わいわいフェスタ)が、10月23日(日)、口和文化ホールヒューマンライツで開催されました。

わいわいフェスタ実行委員会主催のこのフェスタでは、地域内外の各団体が、バザーや展示、ステージ発表などで参加。あいにくの空模様にもかかわらず、骨密度などの健康チェックコーナーや健康クイズには多くの人が訪れ、屋外のバザーコーナーも売り切れが続出しました。ふれあい作業所のハンドベル演奏で幕をあげたステージ発表では、聖慈・みどりの2保育所の神楽や歌、柔道教室のソーラン節の踊りなどが披露され、午後からはRCCアナウンサーの本名正憲さんの講演会がありました。感動して涙を流し、腹の底から笑って元気になろうとの話を、参加者はうなずきながら楽しく見聞きしていました。



骨密度で骨の健康をチェック



**身体障害者
定期相談(判定)会**
〔肢体〕 11月17日(木)
受け付けは13時~14時
ところ 備北地域事務所第3庁舎2階
※1週間前までに社会福祉課生活福祉係(☎0824-73-1166)へ相談・予約してください。

心の健康相談

ストレス・対人関係の悩み、不眠やイライラ、思春期などの心の悩みや問題について相談を受けます。
とき 11月10日(木)、11月15日(火)
受付時間
13時30分~14時30分
ところ 11月10日は保健センター、11月15日は備北地域保健所
※予約が必要です。
問い合わせ
備北地域保健所保健課

☎0824-63-5181
(内線3341・3343)
社会保険一日相談
年金を中心とした社会保険全般の相談を受けます。
●庄原地域
とき 11月8日(火)、12月13日(火)
10時~12時・13時~15時
ところ 西本町 長岡本社ビル3階

●東城地域
とき 11月16日(水)、12月21日(水)
10時~12時・13時~15時
ところ J.A.庄原東城支店

**一人で悩まずお電話を
女性の権利ホットライン**
広島県人権擁護委員連合会では、ドメスティックバイオレンスやセクシュアルハラスメント、あるいはストーカー行為など女性に関するさまざまな問題に対して、「女性の権利ホットライン」を設置して相談に応じています。
11月20日(日)には、全国一斉「女性の権利ホットライン」

相談日として、次の日程で弁護士や人権擁護委員が相談に応じます。相談料は無料で、秘密は厳守されますので、悩みや相談がある方は電話でご相談ください。
受付時間 10時~17時
☎082-2228-4822
主催 広島法務局
広島人権擁護委員連合会

買ひ物や契約といった消費生活の相談や苦情について、消費生活相談員が対応します。秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。相談は無料で事前に申し込む必要はありません。
相談日 毎週水曜日(祝日、12月28日から1月4日を除く) 9時~12時、13時~16時
※水曜日以外は、市民生活課生活安全係の職員が対応します。
ところ 消費生活相談コーナー(市民生活課生活安全係内)
問い合わせ
消費生活相談コーナー
☎0824-73-1228 (FAX兼用)
市民生活課生活安全係
☎0824-73-1154

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域
とき 11月22日(火)
13時30分~16時30分
ところ 庄原市老人福祉センター
●西城地域
とき 11月10日(木)
13時~16時
ところ 西城公民館
●東城地域
とき 12月1日(木)
9時~12時
ところ 西城公民館
●総領地域
とき 11月10日(木)
9時~12時
ところ 高野支所

東城町老人福祉センター
●高野地域
とき 11月28日(月)
13時~15時
ところ 高野支所
●総領地域
とき 11月10日(木)
9時~12時
ところ 高野支所
総領健康福祉センター
問い合わせ
人権推進課人権推進係
☎0824-75-0301



お困りの方やその家族を対象に、精神科医などが相談を受けます。秘密は守られますので、安心してご相談ください。
とき 12月6日(火)
13時30分~14時30分
ところ 備北地域保健所
申し込み・問い合わせ
備北地域保健所保健課
☎0824-63-5181 (内線3343)

『庄原文芸』第34号原稿募集

庄原文芸は、市民の皆さんの文芸活動の広場です。今年も次の要領で原稿を募集します。
応募資格 庄原市文化協会加盟のサークルに所属している人、および庄原市内に在住・勤務・通学の人、もしくは当協会より特別寄稿をお願いした人。
募集部門 詩(一人一篇)、短歌(一人四首)、俳句・川柳(二人六句)、写真・絵(一人一点)、小説・随筆・創作・記録など(一人一点)

消費生活相談

買ひ物や契約といった消費生活の相談や苦情について、消費生活相談員が対応します。秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。相談は無料で事前に申し込む必要はありません。
相談日 毎週水曜日(祝日、12月28日から1月4日を除く) 9時~12時、13時~16時
※水曜日以外は、市民生活課生活安全係の職員が対応します。
ところ 消費生活相談コーナー(市民生活課生活安全係内)
問い合わせ
消費生活相談コーナー
☎0824-73-1228 (FAX兼用)
市民生活課生活安全係
☎0824-73-1154

出稿料

●原稿用紙1枚を1、500円とし、以後1枚増すごとに500円を加算してください。
●文中に写真を挿入される場合は、写真E版1枚を原稿用紙1枚分に換算してください。
●写真・絵部門は、誌面1ページ使用のため原稿用紙3枚分になります。(出稿料2、500円)
●なるべく各サークルでまとめて、次の口座まで振り込んでください。
郵便振替 口座番号 01390-3-50520
名義 庄原市文化協会「庄原文芸」係
締め切り 平成18年1月31日(火) ※締め切り厳守でお願いします。
送付先
〒727-0005
庄原市川手町1318-13
「庄原市文化協会・庄原文芸」係 林武志さん
《その他》
●原稿用紙は縦書きです。文字は丁寧にお書きください。
●作品には、住所・氏名をお忘れなくご記入ください。
問い合わせ 林武志さん
☎0824-72-3286

11・12月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。なお、手続きには認印が必要ですので、持参してください。

犬・猫の引き取り

	日 程	場所および時間
庄原地域	毎月第1~第4火曜日 11月8日・15日・22日 12月6日・13日・20日	東公民館………11時~11時10分 市役所車庫前…11時25分~11時35分 敷信公民館……11時50分~12時
	毎月第1・第3木曜日 11月17日 12月1日・15日	西城支所………9時~9時10分
	毎月第1・第3木曜日 11月17日 12月1日・15日	小奴可研修センター…9時40分~9時50分 東城文化会館…10時20分~10時30分
□和地域	毎月第4木曜日 11月24日・12月22日	□和支所………11時40分~11時50分
高野地域	毎月第4木曜日 11月24日・12月22日	高野支所………13時20分~13時30分
比和地域	毎月第4木曜日 11月24日・12月22日	比和支所………13時50分~14時
総領地域	毎月第2水曜日 11月9日・12月14日	総領支所………9時40分~9時50分

11・12月の休日診療については、次のとおりです。

休日診療のご案内

●庄原地域

	診療所名	電話番号
11月6日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111
	藤野 医 院	0824-72-4646
	備北ななつか病院	0824-75-2070
	毛 利 医 院	0824-72-2863
	児玉(納) 医 院	0824-72-0147
	庄原赤十字病院	0824-72-3111
	12月4日(日)	庄原赤十字病院

※庄原赤十字病院については、救急患者に限ります。

●東城地域

	診療所名	電話番号
11月6日(日)	瀬 尾 医 院	08477-2-0023
	こぶしの里病院	08477-2-5255
	東 城 病 院	08477-2-2150
	日 伝 医 院	08477-2-2180
	こぶしの里病院	08477-2-5255
	東 城 病 院	08477-2-2150
	12月4日(日)	東 城 病 院

11月・12月の献血は、次のとおり実施します。皆様のご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
11月24日(木)	備北地域事務所 庄原分庁舎	10時~11時30分
		12時30分~15時
12月12日(月)	ジョイフル	11時30分~15時

■問い合わせ 保健医療課医療係 ☎0824-73-1155

12月の九日市

庄原地域の市街地で、毎月9日に開催される市です。

とき 12月9日(金) 10時~
ところ 中本町筋・下本町・中央通り
ぜひお越しください。



☎0824-75-4411

【11月のイベント情報】

●中国物産展

とき 11月12日(土)まで

●田舎の味作り講座「晩秋の田舎料理」

とき 11月13日(日) 10時~14時
参加費 大人1,000円 定員 20人

●土鈴の色づけ体験講座

とき 11月19日(土) 10時~15時
参加費 500円

●大鍋汁フェア 豚汁を食べて温まろう!

とき 11月20日(日) 15時~
※先着100人に無料で召し上がっていただけます。



第9回広島県雪合戦大会

雪合戦ひろしま2006
in高野 参加チーム
とき 2006(平成18)年
2月4日(土)5日(日)
ところ 高野スポーツ広場
特設会場(高野町)
募集チーム数
一般の部:72チーム(うち1
日目予選リーグ36チーム)
レディースの部:12チーム(選
手は女性のみ)
ジュニアの部:12チーム(選
手は小学生のみ)
募集期間 11月15日(火)~
12月15日(木)
参加費(1チーム)
一般・レディース:10,000円
ジュニア:5,000円
その他 「一般の部およびレ
ディースの部」の優勝チーム
は、県代表チームとして「第
18回昭和新山国際雪合戦大会
(2月25日、北海道)への参
加資格が与えられます。
申し込み・問い合わせ
●広島県雪合戦大会実行委
員会事務局
☎ FAX 0824-86-3250
〒727-0402
庄原市高野町新市1283(上
高公民館内)

教育委員会高野教育課

第5回鮎の里短歌・俳句
写真コンテスト作品
口和公民館と(株)鮎の里が
主催するコンテストです。多
数のご応募をお待ちしてい
ます。
募集作品 短歌俳句、写真
テーマ 秋を題材にしたもの、
または自由題。
締め切り 11月30日(水)必着
応募方法 郵送で次の応募
先までお送りください。
応募先・問い合わせ
●口和公民館
〒728-0502
庄原市口和町向泉934-4
☎ 0824-87-2213
●教育委員会口和教育課
〒728-0502
庄原市口和町向泉942
☎ 0824-87-2115



催し

第28回庄原さくら学園
・庄原もみじ園学園祭

「つなごろう!広げよう!
学園祭がテーマの今年の学
園祭。楽しい催しものが盛り
だくさんですので、ぜひお越
しください。
とき 11月23日(水)
10時~15時
ところ 庄原さくら学園グ
ラウンド
内容 農産物の販売、バザー
や売店、太鼓・踊り・神楽など
問い合わせ
庄原さくら学園
☎ 0824-72-0884

第54回庄原市
スター式駅伝大会

今年で54回目を迎えるス
ター式駅伝。師走の庄原路を、
約1,000人のランナーが
駆け抜けます。基点となる総
合体育館前では、バザーなど
も用意されていますので、ぜ
ひお越しください。

新市の冬を明るく彩る
第4回マイルミネーションコンテスト

庄原観光協会や市などでつ
くる「光のまち庄原実行委員会」
では、光のまちづくりの一環と
して、備北丘陵公園、上野公園、
市内各地のイルミネーション
イベントと連携し、マイルミ
ネーションコンテストを開催
しています。庄原の夜を幻想的
にライトアップしてみません
か。
表彰式
12月17日(土) 19時~
備北丘陵公園特設ステージ
表彰賞金
●フラワー通りゾーン:金賞
1組5万円、銀賞1組3万円
●備北丘陵公園ゾーン:金賞
1組5万円、銀賞1組3万円
※その他各種特別賞があり
ます。
その他 材料などの持ち込
みは可能ですが、破損、盗難等
各自の責任で対応をお願い
します。また、10アンペア以上
の装飾はご遠慮ください。
申し込み・問い合わせ
庄原観光協会
☎ 0824-72-2121
商工観光課観光交流係
☎ 0824-73-1178



昨年のフラワー通りの
イルミネーション

第29回歳末たすけあい
芸能大会

地域福祉の向上と皆さん
の元気づくりのための芸能
大会です。参加者も募集して
います。

口和文化祭・芸能祭

とき 11月27日(日)
9時30分~16時
ところ 口和文化ホールヒ
ューマンライツ
内容 大正琴、太鼓、神楽、銭
ばい、日本舞踊、コーラスほか
問い合わせ
教育委員会口和教育課
☎ 0824-87-2115

口和人権講演会

とき 12月4日(日) 10時~
ところ 口和文化ホールヒ
ューマンライツ
問い合わせ
教育委員会口和教育課
☎ 0824-87-2115

ビジネスゲームで学ぶ
企業経営のしくみ

電卓でできるビジネスゲ
ームを通し、価格設定など企
業経営を体験できます。
とき 11月30日(水)
13時30分~16時30分
ところ 県立広島大学庄原
キャンパス 3201教室
主催 中小企業大学校広島校、
独立行政法人中小企業基盤整
備機構中国支部、県立広島大学
参加費 無料
定員 80人(定員になり次第
締め切ります)
申し込み・問い合わせ
中小企業大学校広島校
☎ 082-2278-4955

庄原市美術展覧会

【前期展】 日本画、洋画、写真
11月9日(水)まで
【後期展】 彫塑、工芸、書
11月12日(土)~19日(土)
いずれも10時~18時(最終日
は、前期・後期とも17時まで)
※火曜日(11月8日・15日)は
休館。
ところ 田園文化センター

広島県美術展巡回展

期間 11月23日(水)~27日(日)
10時~18時
ところ 田園文化センター
問い合わせ先
田園文化センター
☎ 0824-72-11159

ふるさと広島の情報満載
広島県民手帳を
販売中!!



県民手帳は、主な公的機関
の住所名簿や、消費生活相談
などの各種相談窓口など、仕
事や暮らしに役立つ情報が
いっぱいです。
また、県内のお勧め観光ス
ポットや慶弔電報文例など、
生活手帳としても大変便利
です。
市役所の窓口で販売して
いますので、便利で安価な県
民手帳をぜひご利用ください。
★ポケット版には、新しい市
町名の県内郵便番号一覧表
も掲載されて便利です。
★デスク版は、文字が大きく
なって見やすくなっています。
【価格】
ポケット版:1冊500円
デスク版:1冊1,000円
(消費税込み・送料別)
問い合わせ
情報推進課広報統計係
☎ 0824-73-1159

「ふれあい市長室」
の日程

11月からは各支所でも実施します。
■とき 11月12日(土)・12月10日(土) 9時~12時
■ところ 11月:西城支所
12月:東城支所
※公務により実施できない場合もあります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望・陳情は、事業担当課へ
お願います。
■問い合わせ 情報推進課広報統計係
☎ 0824-73-1159

「まち」大学
全国サミット in 庄原

産学官連携の取り組みをテーマに、全国からの参加地域の報告や、庄原市での連携の成果などを発表します。
とき 11月19日(土)・20日(日) ところ 庄原グランドホテル
参加費 無料(交流会は会費3,000円)
その他 交流会については、事前に申し込みをしてください。
申し込み・問い合わせ
しょうばら産学官連携推進機構
コーディネーター
(担当:加藤)
☎0824-73-0220
FAX 0824-72-0075
Eメール
salon.shobara@poem.ocn.ne.jp

平成17年
秋季全国火災予防運動
「あなたです
火のあるくらしの見はり役」
11月9日(水)~15日(火)



ご存知ですか?
検察審査会

検察審査会は、全国の地方裁判所と主な地方裁判所支部の所在地に合計201箇所置かれています。各審査会は、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員で構成され、審査員は、検察官が行った不起訴処分(事件を起訴しなかったこと)が正しいかどうかを審査するのが主な仕事です。

審査員の選定にご協力を

検察審査会の制度は、検察官の仕事に国民の常識的な意見を反映させようという目的でできたものです。したがって、検察審査員が法律の知識を持つている必要はなく、自分の良心にしたがって正しいと思つた判断をすればよいのです。
検察審査員は、毎年1回、選挙管理委員会が有権者の

中からくじで候補者を選び、その候補者の中から、検察審査会事務局が再度くじで審査員を決めることになっています。
間もなく、検察審査員候補者の選定事務を行います。くじで候補者を選ぶため、有権者はどなたも候補者に選ばれる可能性があります。皆さんも、審査員に選ばれた際にはご協力をお願いします。
問い合わせ
三次検察審査会事務局(広島地方裁判所三次支部内)
☎0824-63-5141
庄原市選挙管理委員会事務局
☎0824-73-1126

税を考える週間
11月11日(金)~17日(木)



市民ギャラリー「アート多愛夢」BOX情報
市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

12月の展示案内
●しめ縄・わら細工展
9日(金)~12日(月) 10時~17時
※入場無料
●問い合わせ
庄原市文化協会事務局 TEL0824-72-4347(白川)
教育委員会生涯学習課 TEL0824-73-1188
商工観光課商工振興係 TEL0824-73-1179
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。

市税 水道料金 下水道使用料

納付は 便利な口座振替で

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。

※残高確認も忘れないでください。
◎税務課収納係 ☎0824-73-1145
◎下水道課管理係 ☎0824-73-1175
◎水道課業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

季節の変わり目で気温の差が激しく、周りでは風邪をひく人が続発。体調の良かった私は、「大変だなあ」と他人事気分、ついというがいを忘れがち…。
しかし先日、とうとう私も風邪でダウンしてしまいました。布団の中で熱いうなされながら、予防を怠つた自分を後悔し、普段忘れてしまつていた健康のありがたさを、しみじみと感じました。

人の動き (9月末日現在)

[住民基本台帳登録人口]
○人口 43,956人
男 20,859人
女 23,097人
○世帯数 16,264世帯
[外国人登録人口]
○人口 298人

■発行/平成17年11月4日
■編集・発行/庄原市情報推進課
〒727-8501
広島県庄原市中本町一丁目10番1号
☎0824-73-1159
■印刷/平和印刷㈱



市内では、特色ある農林業、商工業が多数営まれています。しかし、厳しい社会経済情勢の中で、その活路を見出していく必要もあります。しょうばら産学官連携推進機構では、これらの資源と地域のシンクタンクである県立広島大学の研究を結び付け、新しい事業展開や商品開発、地域の抱える課題克服などを目指し、次のような活動を展開しています。

しょうばら産学官連携推進機構
元気な産業づくりと新しい地域づくりを支援

マッチング活動

企業などの事業改善・新分野開発などの大学との共同研究へのニーズと、大学の有する研究シーズを橋渡ししています。
これまで、財団法人ひろしま産業振興機構が公募した「チャレンジ30技術開発事業」に、市内企業4社(農林業、鉱業、情報分野)が採択され、助成資金を活用した新商品開発が進んでいます。この成果は、11月19日(土)の「まち」大学「全国サ

ミット in 庄原(会場:庄原グランドホテル)で発表します。

プロジェクト事業
セミナー事業

●庄原地域機能性食品研究会が発足
健康の維持・増進に効果がある食材の開発を目指して活動している会です。10月6日の第1回研究会では、武藤徳男教授から「機能性を付与した庄原ブランド食材の創出」のテーマで話題提供があり、参加者と意見交換しました。

●「さとやま環境セミナー」を開始
9月27日、比和町古頃で森林の列状間伐現場を見学し、間伐材の有効活用の事例や、NPO法人森のバイオマス研究会の活動の紹介を受けました。

●「トップマネジメントセミナー」と「元気な地域づくりセミナー」を開催中
企業経営や自治活動の活性化に繋がるセミナーを開催しています。



9月27日(火)の第1回さとやま環境セミナー

6月27日には、県立広島大学の赤岡功学長による講演を、また7月14日には県立広島大学の学生による、幅広い観点からの地域振興に関する研究発表を行いました。
今後も、定期的にセミナーなどを開催し、産業・大学・行政・市民が連携したまちづくりの機会を創出して、具体的な事業化や活性化ができるよう取り組んでいきます。
■問い合わせ
しょうばら産学官連携推進機構
コーディネーター(担当:加藤)
☎0824-73-0220
FAX 0824-72-0075
Eメール
salon.shobara@poem.ocn.ne.jp

備北丘陵公園



だより
備北公園管理センター
☎0824-72-7000

【幻想的な
光あふれる公園へ】

秋まつりも幕を閉じ、公園では間もなく訪れる冬に向け、代表的なイベント「ウインターイルミネーション」の準備を進めています。
今年は、昨年よりも多い20万球の光が、冬の夜空を温かく飾ります。高さ10mのスタライツツリーや全長50mを超えるビッグパネル、4,000個のシヤンパンガラスを積み上げたグラスツリーが今年も登場。また、期間中は冬の特別イベントも盛りだくさんです。皆さん、ご期待ください。



幻想的な光の空間へおいでください

開催期間 12月2日(金)から25日(日)までの間の金・土・日曜日
点灯時間 17時~21時
その他 イルミネーション開催期間は21時まで、園内の一部を延長して開園します。(入園は20時まで)
【11月の遊びの学校】
クリスマスに向けて、一足早くリースづくりをしましょう。
とき 11月19日(土)
10時30分から受付開始
※事前の予約も受け付けています
参加費 300円
定員 50人

まるごと「しょうばら」

見る・食べる・遊ぶ



比和地域

山林が約9割を占める比和地域は、四季を通じて自然を満喫できるスポットが満載。新緑と登山の春、キャンプやアウトドアの夏、紅葉が映える秋、ウインタースポーツで楽しむ冬と、1年を通じて退屈することがありません。

見る



比和自然科学博物館

15万点を超える動物や昆虫、植物の標本を収蔵しています。中でもモグラの収蔵量については日本一を誇り、「モグラ博物館」の愛称で親しまれています。

◆比和教育課
☎0824-85-3005

食べる

比和特産市場

地元でとれた新鮮な地野菜や山菜、加工品などが多数並ぶ市場。4月から12月までの土・日曜日、7時から12時まで開店しています。



ふくだがしら 福田頭登山道

広島県百名山にも指定されている福田頭（標高1252m）には、「一の滝」「二の滝」「三の滝」「昇竜の滝」といった滝があり、山頂付近にはブナ樹林帯が広がっています。

登山情報や休憩は、ふもとにある宿泊研修施設「かさべるで」へおいでください。

◆かさべるで ☎0824-85-2230



遊ぶ

吾妻山(比婆道後帝釈国定公園)

草花や高山植物、天然の芝生や池、ブナの原生林などがある、自然の宝庫です。また庭園のような景色は、たたら製鉄と放牧の名残です。

なだらかな丘は、家族連れでのピクニックに最適で、快晴の日には、山頂から日本海や宍道湖、大山などの絶景が望めます。

◆休暇村吾妻山 ☎0824-85-2331

